



鉄道高架化通信



号外

令和6年10月27日発行

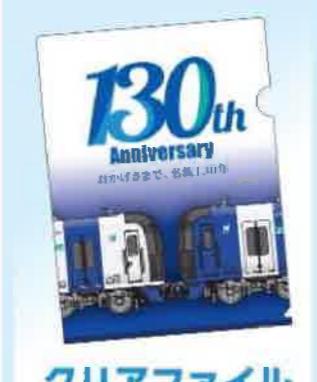
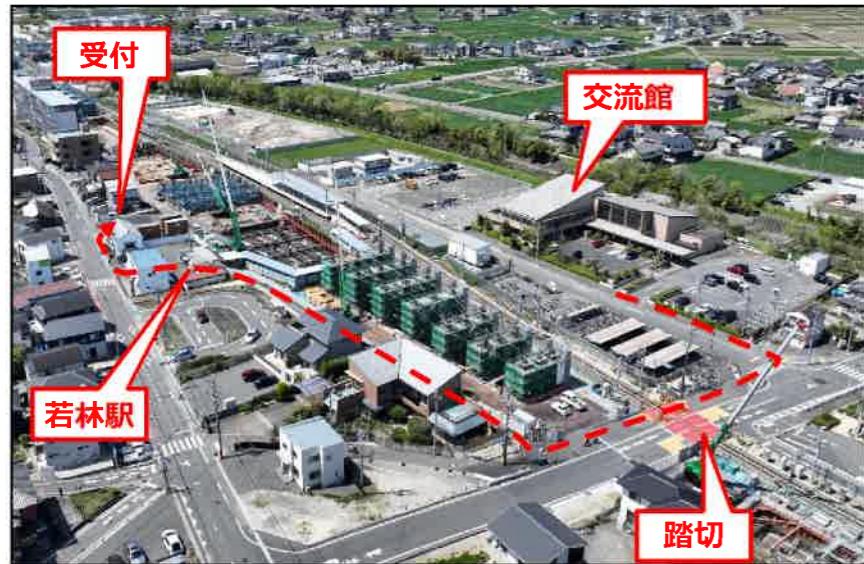
発行：豊田市建設部街路課

～若林ふれあいまつり特別版～

ちょっと途中下車①

～君も高架化探検隊～

- 参加希望者は、受付票をご記入のうえ、踏切を渡り工事事務所前の受付へ！
- 普段は入れない工事ヤードの中に入り、もうすぐ撤去される「旧線逢妻男川橋梁」に思い出を残そう！！（「旧線逢妻男川橋梁」に落書きができます。※13時まで）
- 参加者には、名古屋鉄道(株)作成の開業130周年記念特別仕様のクリアファイルをプレゼント！！（数に限りがあります）



協力：名古屋鉄道(株)、(株)大林組、大成建設(株)
戸田建設(株)、清水建設(株)、鉄建建設(株)、矢作建設工業(株)

事業スケジュール

①用地の取得

②準備工事

③工事説明

④仮線工事

⑤仮線への切替

⑥高架本体工事開始

⑦高架本体への切替

⑧仮線撤去・側道等の整備

⑨工事完了

ちょっと途中下車②

～若林に駅が出来た日～

大正9年7月5日、三河鉄道若林駅が開業しました。高岡地区悲願の鉄道開業に、地元は大変盛り上がったと想像されます。「ふる里若林」に開業当日の写真が掲載されました。

駅長さんも写っていますが、どの人が分かりますか。



ちょっと途中下車③

～三河線昔話～

平成8年10月発行の「ふる里若林」の「逢妻男・女川流域史略年表」に気になる記述がありました。『艦載機竹村駅北方電車爆撃』さっそく調べてみました。

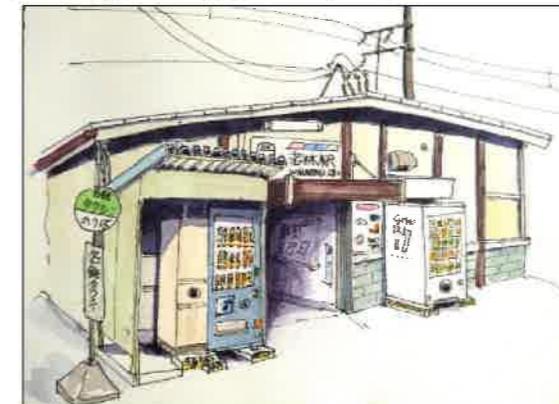
太平洋戦争末期の昭和20年（1945年）8月14日午後1時30分ごろ、西中金発三河吉田行の列車が、土橋駅を出発して竹村駅に向かう途中、米軍P-51戦闘機の銃撃を受けたとのことです。これにより、死者2名、重軽傷者75名の被害が出ました。現場は、竹村駅から土橋駅方に約100mの場所だったということです。長い歴史を持つ三河線には、このような悲しい出来事もあったようです。

当時のことを知る人も少なくなっていましたが、事業を進める中で、三河線の歴史を知る機会となりました。

ちょっと途中下車④

～趣のある駅舎が役目を終える日～

若林交流館の職員さんが若林駅の絵を描いてくださいました。いつも見慣れた駅舎も絵にするととても趣があります。高架化工事が完了すると今の駅舎は役目を終えることになります。新しい駅は楽しみですが、今の駅舎のことを考えると少し寂しさを感じるのは私だけでしょうか。



問合せ先

豊田市建設部街路課 建設第3担当
電話番号：0565-34-6651（直通）
FAX番号：0565-35-8196
メール：gairo@city.toyota.aichi.jp